

第5次立科町振興計画（素案）に対するご意見等（パブリックコメント）及び回答

No.	項目・頁等	意見の概要	関連項目	修正等の状況	意見に対する町の考え方
1	将来人口	文中「、様々な施策を展開し、その減少を・・・」とあるを、「、少子化対策、就業場所の確保など定住人口の増加を図る、様々な施策を展開し、・・・」のような具体的な記述が望ましい。	基本構想	参考	具体的な施策については、基本計画や個別計画で記述をさせていただきます。
2	基本目標 1	職員給与ベースを子育て年代へ充実させるよう転換する。		参考	町の財政状況や財源等を検討して、子育て支援の充実について、今後施策等に反映させていきたいと考えています。
3	P21・22 地域医療体制の充実【1-3】	立科町隣接行政区に総合病院があるが、町内の医院との連携が難しい。「地域医療の充実」「救急医療体制の充実」絵に描いた餅にならぬよう具体的な施策を示してほしい。 ※患者は薬が大量に余っているにもかかわらず、医者言うままに処方箋等を受け取り、薬を入手する。これが町の医療費の無駄につながる。要指導。		参考	関係機関と連携を図り、町民の皆さんが必要としている医療を受けられるよう施策の中で展開していきたいと考えています。また、薬の処方等に関するご意見は、医療費の適正化の取組の中で検討していきます。
4	P23・24 地域福祉の充実【1-4】	この項目は社会福祉協議会が主体となるもの。社協の組織、ノウハウ共に基礎的な体制強化が必要。福祉ボランティアは有償として行う必要がある。福祉団体の支援は金銭だけではダメ、運営ソフトなどの支援が必要。社協は国道のゴミ拾い専門部署と云われている。		参考	ご意見のとおりです。社会福祉協議会と連携を密にし、具体的な施策について検討していきます。
5	P33~34 温泉館「権現の湯」の充実【1-9】	◎住民へのサービス促進 ・年間パスポート、10回、50回、100回券の低価格化、見直し。		参考	入館料や回数券等の見直しについては、様々な状況を勘案して判断してまいります。

第5次立科町振興計画（素案）に対するご意見等（パブリックコメント）及び回答

No.	項目・頁等	意見の概要	関連項目	修正等の状況	意見に対する町の考え方
6	基本計画第2章	<p>施策の表現の意味不明がある。表現に工夫を。 「たくましく羽ばたく立科っこ」を「たくましく羽ばたく立科っこの育成」 「心のふるさとは歴史のふるさと」を「心のふるさととしての歴史を知る活動の推進」 「学びによる豊かな人生をめざして」を 「学びによる豊かな人生をめざした交流活動の推進」 のような記述が他の基本目標と整合性がとれる。</p>	基本計画	一部修正	<p>施策名「たくましく羽ばたく立科っこ」については、「たくましく羽ばたく立科っこ教育」と修正させていただきます。</p>
7	P11 基本目標2	<p>「立科教育」具体的なカリキュラムを提示して欲しい。 学力増進は学校教育が主であるとされているが、家庭、地域による教育こそ「立科教育」の特色が生かされると考える。</p>	【2-1】	参考	<p>「立科教育」に関する情報提供を広報たてしな、ホームページ等で発信し、町民の皆さんにご理解いただくとともに、地域の皆さんもご参加いただけるよう施策の方法等検討していきます。</p>
8	P35・36 たくましく羽ばたく立科っこ【2-1】	<p>6 地域力の発揮による青少年の育成 地域のリーダー育成、公民館分館には育成会が組織されているが、役員とは別に「立科教育」に係わる地域リーダー養成講座的なものが必要。育成会役員と一般公募により年（4～5回）の系統立てた講座を開くことが地域力発揮につながる。公民館は貸し館状態、町民の様々なグループのコーディネートが必要。</p>		参考	<p>基本計画「2-3 学びによる豊かな人生をめざして」の「2 指導者の人材育成の促進」に関連して、立科教育に係わるリーダー等人材の育成について検討していきます。</p>

第5次立科町振興計画（素案）に対するご意見等（パブリックコメント）及び回答

No.	項目・頁等	意見の概要	関連項目	修正等の状況	意見に対する町の考え方
9	P37 子育て支援の充実【2-2】 ○子育て環境の充実 ○たてしな保育園の現状改善	たてしな保育園 町のHPには以下のことが記されている。 心身ともに健康でいきいきした子ども 【目指す子ども像】 ・笑顔で明るくあいさつのできる子ども ・もりもり進んで食べる子ども ・思いやりのある心豊かな子ども ・自分で考えてやろうとする子ども しかし、外から見ると無機質な白色の金属フェンスで囲まれ、草木一本も植えられていない姿からは幼児教育の施設とは思えない。 幼児期の情操教育を大切にすなら園庭、花壇など人のいる場所に相応しい環境づくりが必要ではないか。 植樹を禁止した地元の要望とは何か？公にして改善を要したい。		参考	現在、園敷地内に花壇等を設けるなど育児環境の整備を図っています。また、園児が栽培した作物を園の行事等で食べるなど、自然豊かな町を感じることができる事業も実施しています。 保護者の皆さんとともにいきいきした子どもを育成できる環境づくりに努めてまいります。
10	基本目標2	町内の小中学生の減少にともない、活動が困難となっている。このため、小中学生と、多くなっているシニア層の交流を行い、空き家などを活用して交流を行い、空き家や空家の畑や田んぼの手入れを行い、野菜の販売や田植えの実施など、シニア層から小中学生への知恵の伝授をおこない、町内の活性化を図る。	【2-1】 【2-2】	基本計画へ掲載済み	基本計画「たくましく羽ばたく立科っこ教育」の「3 豊かな人間性の育成」で異年齢に触れる多様な交流事業等を行うこととしています。いただいたご意見を参考に施策への反映について検討していきます。
11	P39・40 学びによる豊かな人生めざして【2-3】 ・公民館老朽化→建替 ・図書室の充実	平成20年の「まちづくり協議会」から「まちづくり戦略会議」では公民館の老朽化、図書室の充実について議論され提言されている。 これらの計画を実施するには、建築計画以前にすべきことは「公民館をどのように活用するか」「図書館の在り方」など町民と行政が協働で研究することが必要。住民参加型の検討会などを早期に立ち上げ、近い将来の建替に備える必要がある。		基本計画へ掲載済み	基本計画2 「3 学びによる豊かな人生をめざして」において、図書サービスの充実について盛り込んでおります。 利用されている皆さまのご意見を伺いながら、利用しやすい図書室を目指してまいります。 【教育委員会】

第5次立科町振興計画（素案）に対するご意見等（パブリックコメント）及び回答

No.	項目・頁等	意見の概要	関連項目	修正等の状況	意見に対する町の考え方
12	基本目標2	○大型集会施設 最近当町も小中学生のコンサートやイベントも多くなり、又住民の趣味活動を活かせた集会、イベントも多くなって参りました。 一堂に会して楽しめる千人位の椅子席を備えたイベント施設が必要ではないでしょうか。踊りを披露したり、合唱したり、講演を聞いたり、又コンサートをフルに催し、運営する必要もあるかと思えます。是非、公民館等と合体して造られることを望みます。（丸子や望月の施設も参考に）	【2-3】	参考	現在、大型集会施設建設等の検討しておりません。
13	基本目標2	○歴史博物館を 中山道と宿場を保存するため、前上田商工の建物を改造し歴史的な物品を集め、又説明し、中山道を訪れる散策者に提供したら如何でしょうか。素晴らしい立科町が紹介できるものと感じとれます。女神湖にある資料館の展示品をそのまま持ってきて更に加えつくと良い館になるものと思えますよ。	【2-5】	参考	ふるさと交流館「芦田宿」において、中山道や宿場の歴史が分かる常設展示を行うとともに、様々な情報発信をしていく施設として活用を図ります。歴史民俗資料館に保管されていた資料も定期的に展示することも検討してまいります。
14	（項目なし）	何処で何が起こっても他人事と思わず日頃から自分の事として考えていきたいと思えます。 お互いの地域の情報を見守りたいものです。 この地方では立派な芦田宿という歴史が残されていてとてもいい所です。新しく立科に住居をかまえた方々には是非その意義を知ってほしいと思えます。 誰も気持ちよく生きやすい地域にしてほしいと思っています。	【2-5】 【4-4】	参考	芦田宿をはじめとする立科町の歴史を知り、魅力の再発見につながるよう施策を展開し、誰もが住みたい、住んで良かったと思うまちづくりを行ってまいります。
15	P46・47 男女共同参画社会の推進【2-6】	町が各集落を廻り人権学習を行っているが、その学習会も「同和教育」から「男女共同参画」にシフトされ、ビデオ鑑賞のみで終わることが多い。障がい者を対象としたノーマライゼーションを含めたこの町で行われている多様な事業や行事に関連させ、立科町ならではの意義ある学習会とならないものか。		参考	人権学習会の内容については、いただいたご意見を参考に充実を図ってまいります。

第5次立科町振興計画（素案）に対するご意見等（パブリックコメント）及び回答

No.	項目・頁等	意見の概要	関連項目	修正等の状況	意見に対する町の考え方
16	基本目標2	現在、町内で活動している農村体験事業を当町の小中学校でも導入する。	【3-1】	参考	いただきましたご意見を参考に、導入について検討してまいります。
17	基本目標2	部落内の高齢化にともない、畑作や田植えなどの農作業について、部落ごと農機具や労力の集約化を図り、部落ごとの農作業を実施し、農機具や労働力を互いにおぎないながら効率化をはかる。できれば有機栽培やはず掛け米などのブランド化を行う。	【3-1】	基本計画へ掲載済み	基本計画「町の魅力が活きた農業・農村づくり」の「1 担い手確保と総合的な支援の実施」に関連して施策を実施していきます。
18	基本目標2	町営住宅を建設し町内・外の結婚対象者に、低家賃で期限を限って賃貸契約を行い、町内での定住をはかり幼児たちの定住を促す。	【4-3】	参考	いただきましたご意見を参考に、定住・移住の促進事業の充実を図ってまいります。
19	基本目標2	町営住宅の低家賃に居住する町民に対し、期限後空き家住宅への低家賃によりあっせんを行い定住を促進する。空家のあっせんを行い定住させる。	【4-3】	参考	いただきましたご意見を参考に、定住・移住の促進事業の充実を図ってまいります。
20	基本目標2	空家の把握に努め管理を行い、町外及び結婚対象者に低家賃であっせんを行い町内定住をはかる。	【4-3】	参考	いただきましたご意見を参考に、定住・移住の促進事業の充実を図ってまいります。
21	基本目標2	子供たちの町内定住をはかるため、2世帯住宅の建設に補助を行い、子供たちが結婚後も両親と同居できるような完全な2世帯住宅（居間等のみを共有し台所、トイレ、お風呂場を別にする。）を促進するとともに結婚した後の定住をはかる。	【4-3】	参考	いただきましたご意見を参考に、定住・移住の促進事業の充実を図ってまいります。
22	基本目標3	製造工場を作る。	【3-1】 【3-3】 【3-5】	参考	現時点で、町が製造工場を建設する予定はありません。
23	基本目標3	山と里（宿泊業者と農家が手を結び、農家から新鮮な作物の提供を受け農家は収入増へ）	【3-1】 【3-4】	基本計画へ掲載済み	基本目標3 「4 魅力ある観光の振興」において、観光地における地産地消を推進していくこととしております。

第5次立科町振興計画（素案）に対するご意見等（パブリックコメント）及び回答

No.	項目・頁等	意見の概要	関連項目	修正等の状況	意見に対する町の考え方
24	基本目標4	<p>文中「、今までは想定し得ない災害や犯罪などが・・・」とあります。非常に重要なこと。 施策「防災・減災対策の充実」を「防災・減災対策と危機管理体制の充実」 前者は物的なインフラ対策で後者は人的な対策です。</p>	基本構想	修正	基本目標4の表記をご意見のとおり修正しました。
25	<p>基本目標4・基本目標5の ・住環境の整備と移住の促進【4-3】 ・協働のまちづくりの促進【5-1】 ・地域コミュニティ活動の促進・支援【5-2】</p>	<p>私は将来的な人口減少をくいとめるために、この町で将来も暮らし続け、地域の担い手となりえる子ども、若者層を育てるため、子どもたちや若者層、子育て世代の積極的なまちづくりへの参加の推進、そして町外からの移住の促進、支援が大切と考えます。 まず、子どもたちや若者層によるまちづくり参加の推進については、子どもや若年層によるわが町マップの作成、どんな町にしていきたいかなどを話し合える場づくり、実際のまちづくりへの参加を総合的にサポートし、必要な支援をしていく体制づくり。（児童館、各学校とも共同して）⇒未来も住みたいまちづくりの実現。 また町外からの移住者（特に若年層）を増やす対策としては、住環境の整備も大切ですが、それだけではなく、移住を決めるまでの相談窓口を設置したり、住居が決まるまで中期滞在できる滞在施設、空き家や空き施設を活用したり、移住体験を企画したり、地域コミュニティへの紹介などさまざまなソフト面の支援も必要。 また移住後の仕事（雇用）がないために転出するのを防ぐため、やりたいことや夢を仕事にできる若者起業の支援、企業者育成塾など（地域の担い手育成塾など）積極的に育成を推進していく企画、実現などを考えてもらいたいと思います。</p>	<p>【2-1】 【2-2】 【4-3】 【5-2】</p>	参考	他地域から移住するという条件が整うためには、移住を支えるソフト面・ハード面両方の支援と仕事や生活など様々な面での整備が必要です。いただいたご意見を参考に、移住・定住の促進に努めてまいります。

第5次立科町振興計画（素案）に対するご意見等（パブリックコメント）及び回答

No.	項目・頁等	意見の概要	関連項目	修正等の状況	意見に対する町の考え方
26	P61・62 住環境の整備と移住の促進【4-3】	3 田舎暮らし・移住の支援 この町は都会の人から見て本当の田舎には見えない。立科で生まれ育った人は「田舎」と云うが、都会（東京）の郊外（南部、西部）ではもっと田舎的なところがある。田舎らしい建物も無い、食文化も無い、集落の互助の在り方も薄れている。しかし有るのは「子育て理想郷・たてしな」だろう。上田市、佐久市のベッドタウンとして十分にアピールできる環境がある。小さな住宅団地を計画するのではなく、耕作放棄された山を民間業者と町が共同で開発しては如何か。		参考	近隣市のベッドタウン化、子育て世帯の定住化などのご意見を参考にし、移住・定住の促進を図ってまいります。
27	基本目標4	”無の美”活動推進（景観保全） 最寄りで道路沿いの除草を行う活動の推進。	【4-4】 【4-6】	参考	住民の皆さんと協働して行っていくことができないか検討してまいります。
28	P13 基本目標4	景観的環境、循環型社会の目標として「エコタウンたてしなモデル」「環境基本条例」に取り組む。	【4-5】	参考	環境基本条例及び「エコタウンたてしなモデル」については、今後検討してまいります。
29	P65・66 循環型社会の推進【4-5】	目標に「エコタウンたてしなモデル」「環境基本条例制定」を掲げる。 地球温暖化、循環型社会、新エネルギー活用、町の施策はそれなりに努力されているのが見える。しかし、環境面として立科町の将来像が見えてこない。 環境省・経産省の唱える『エコタウン・ゼロ・ミッション構想』も立科モデルとして「煙を吐く煙突のない町・農業・観光を主軸にした町」立科町ならではの取組ができないか。 『環境基本条例制定』を将来の目標に掲げ、デキナイこと、ムズカシイことを口に出さず、可能なことから取り組んでいきたい。 小さな町ながら官民協働で「たてしな環境フェア」が継続していることは大きな力となる。		参考	いただいたご意見を参考にし、環境基本条例の制定を含め、今後検討してまいります。

第5次立科町振興計画（素案）に対するご意見等（パブリックコメント）及び回答

No.	項目・頁等	意見の概要	関連項目	修正等の状況	意見に対する町の考え方
30	基本目標 4	石鹼・エコタワシ全戸使用運動の展開。	【4-5】	参考	エコタワシは、「たてしな環境フェア」の景品等で、お渡ししております。いただきましたご意見については、今後検討してまいります。
31	P65～66 循環型社会の推進【4-5】	1 温暖化の防止 温暖化防止は緊急を要する課題です。第5次計画のすべてが、この課題の元にたてられるべきかもしれません。自然のみならず、生命の危機に直結していますから。今、世界・国・県規模の政策も大切ですが、市町村単位ではどう取り組むかのビジョンが必要です。資源の循環を念頭に、エネルギーの地産地消を考える、3R運動を展開するなどCO ₂ 削減にむけ様々な行動を起こすべく、細かい道しるべを提示しなければなりません。 大局的には他町村に先駆けて「エコタウンづくり宣言」をするのも良いかも知れません。環境フェアに参加する団体や、思いを同じくする町民との協働をもってすれば、可能と考えます。		参考	温暖化防止については、新エネルギーや省エネルギーの取組を積極的に支援するため、住宅用太陽光発電施設設置に係る助成や住宅断熱性能向上リフォーム事業、森のエネルギー推進事業としてのまきストーブ購入補助などの施策を展開しております。第5次振興計画は、町を取り巻くあらゆる状況・課題を捉え、まちづくりの指針として策定をしております。
32	P65～66 循環型社会の推進【4-5】	1 温暖化の防止 ○各種条例などの整備にむけて 立科町環境保護条例・立科町温暖化防止条例・地域新エネルギービジョン（H14）の見直し、また実施計画などを町民との研究会を立ち上げて、協働で作成する。		参考	いただいたご意見を参考にして、地域新エネルギービジョンの見直し、環境基本条例の制定等について、今後検討してまいります。
33	P65～66 循環型社会の推進【4-5】	1 温暖化の防止 ○環境教育の推進 循環型社会構築に向け、学校・企業・地域・家庭・個人・行政などでの取り組みが基本になりますので、協働で明確化する。		参考	環境教育については、すでに町内の環境団体と協働で行っている施策もあります。いただきましたご意見を参考にして、今後も取り組んでまいります。

第5次立科町振興計画（素案）に対するご意見等（パブリックコメント）及び回答

No.	項目・頁等	意見の概要	関連項目	修正等の状況	意見に対する町の考え方
34	P65～66 循環型社会の推進【4-5】	<p>地球温暖化防止や廃棄物減量化について成果を上げていくためには、行政の努力だけでは難しい面があります。環境への負荷の少ないライフスタイルを立科町に実現するためには、結局はその主体となる町民の同意と参加が何より重要です。</p> <p>環境への負荷の少ない町づくりを推進するために、町民と行政が「協働」の精神で共に取り組む組織、「たてしな環境円卓会議（仮称）」の設置を提案します。公募による町民委員と行政とが協力して、実現可能で効果的な施策を議論していけるのではないかと思います。</p> <p>町民と行政との「協働」から「たてしな環境フェア」の開催を毎年成功させている実績もあります。このような良い関係を、環境分野の問題解決に広げていくべきではないかと思います。</p> <p>第5次振興計画内においては「循環型社会・環境への負荷の少ない町づくりを実現するために、行政と町民が共に議論し取り組む組織を設け、そこでの議論を反映させながら必要な施策を実施していく」というような感じの表現で、この点を盛り込んでいただけたらと思います。</p>		参考	<p>これまで、環境団体や公募委員との連携して「たてしな環境フェア」を実施し、ごみ減らしま専科などの環境団体と連携し、ごみの減量化に取り組んでまいりました。</p> <p>今後、いただきましたご意見を踏まえ、地球温暖化防止やごみの減量化に取り組んでいきます。</p>
35	P73・74 防災・減災対策の充実【4-9】	<p>災害に備えることは日常生活の見守りに通じる。</p> <p>自主防災組織、要援護者支援のあり方 日常の見守りとなると社会福祉協議会の出番だろう。町（役場）と社協が連携しやすいシステムを設けて、地域のリーダー養成講座などを開いて欲しい。</p> <p>防災の始まりは自助と云われるが、初めの音頭を取るのは行政や社協が行うことで住民も参加しやすくなる。また、基本のシステムを作る段階から住民を公募し、参画させることがよりよいモノが作られる。</p>	【1-4】 【5-1】 【5-2】	参考	<p>社会福祉協議会等各団体等とも連携をし、災害への体制づくりを行ってまいります。</p> <p>また、自主防災組織の充実と災害時要援護者対策の強化に努めてまいります。</p>

第5次立科町振興計画（素案）に対するご意見等（パブリックコメント）及び回答

No.	項目・頁等	意見の概要	関連項目	修正等の状況	意見に対する町の考え方
36	P77・78 高度情報化への対応【4-11】	現在の町のHP、議会の録画放映など町の情報収集にはJA有線放送、蓼科ケーブルビジョンが利用されている。しかし、それぞれ個人の回線加入によって得られる情報となっている。町の情報（お知らせ）議会報など紙の情報誌はあるが、緊急のものなどは対応不可能である。		基本計画へ掲載済み	ご意見のとおり、全世帯へ行政情報、特に緊急情報を速やかに伝達できない状況があります。行政情報全般としては、基本目標4「11 高度情報化への対応」における施策として、災害等緊急情報の伝達については、基本目標4「9 防災・減災対策の充実」における施策として推進してまいります。
37	基本目標5	文中「、住民・民間の活力が必要です。」を「、住民・民間活力と行政基盤の強化が必要です。」町の司令塔がしっかりしないとだめです。 施策「行政の透明化」を「行政の透明化と基盤の強化（人材確保）」		一部修正	基本目標5の表記について、ご意見のとおり修正しました。
38	P79・80 協働のまちづくりの促進【5-1】 官民協働事業	平成20年にまちづくり協議会が開かれその後戦略会議で答申されたが結果が見えていない。 図書室の蔵書管理のデジタル化も途中で終わり、全ての蔵書が検索できないままになっている。また、図書室内の検索用PCすら置かれていない。これは利用者へのPC検索指導などがなされていないことが原因だろう。 図書室に司書がない？蔵書の利用価値が見いだされない要因だろう。図書選定委員の基準はどうなっているのか？ 「まちづくり」が行われただけで終わらないようにする必要がある。	【2-3】	基本計画へ掲載済み	基本計画2「3 学びによる豊かな人生をめざして」において、図書サービスの充実について盛り込んでおります。利用されている皆さまのご意見を伺いながら、利用しやすい図書室を目指してまいります。
39	P80・81 地域コミュニティ活動の促進・支援【5-2】	本町には区一体の地区と5つの集落から区が成立している地区がある。高齢化や役員対象者が町外に勤務しているなど、役員の選出が難しいことが多い。これらを解消するためもあり、集落の合併を町が主導的にすすめ、全てを区の単位とすることはどうか。役場の業務上でも簡素化につながると思うが一考を委ねる。区や集落は行政の末端組織としての位置づけを明確にするべきだろう。		参考	地域コミュニティは極めて重要なものと考えおります。自治組織の在り方は、地域コミュニティの在り方でもあります。町主導ではなく、各地域で検討していくことが必要と考えております。いただいたご意見については、各地域の代表者とともに考えてまいります。

第5次立科町振興計画（素案）に対するご意見等（パブリックコメント）及び回答

No.	項目・頁等	意見の概要	関連項目	修正等の状況	意見に対する町の考え方
40	P83・84 行政の透明化【5-3】 ○広報活動の充実	町のHPは見にくい！！ 目的を探すのに苦労する！！ 検討会などを開いて目的探ゲーム（時間を計る）を行えばハッキリするだろう。 立科町は官民共に多様な活動を展開している。この活動を外から見えるようにするにはHPで町のあらゆる面の旬を広報すべきだ。 HPを管理する専門家は宣伝屋ではない。表情のない写真、終わった情報、町の旬が見えるホームページであって欲しい。		基本計画 へ掲載済 み	ホームページに関しては、以前より見にくい、情報が探しにくいなどのご意見をいただいております。欲しい情報が容易に得られるよう、基本目標5 「3 行政の透明化」において改善を進めてまいります。
41	P85・86 地域間交流・連携の推進【5-4】	山の上の立科町、連携する自治体で海岸線を持つところが無いのはなぜだろうか？オレゴンには海があるが少し遠い・・・ 立科町の水が流れ届く日本海に面した町と友好都市締結も良いだろう。 町内の学校が臨海学校で毎年出かけている日本海だから・・・ タニハマ海山産物交流会も賑わうかもしれませんヨ！！		基本計画 へ掲載済 み	基本目標5 「地域間交流・連携の推進」において、他地域との交流・連携の拡大を図ってまいります。近海市町村との交流についてのご意見は参考とさせていただきます。
42	P89～90 健全で持続可能な財政運営【5-6】	職員の税（血税）意識向上を図る。	【5-5】	基本計画 へ掲載済 み	基本目標5 「5 計画的・効率的・効果的な行政運営」において職員の育成を図っていきます。
43	P89～90 健全で持続可能な財政運営【5-6】	徹底したコストダウンの強化を図る。 ・各課の無駄をなくし、費用対効果の目線で計画・実施する。 ・予算を全て使い切る体質の改善・見直し。		基本計画 へ掲載済 み	基本計画「5-5 計画的・効率的・効果的な行政運営」及び「5-6 健全で持続可能な財政運営」の施策として実施していきます。
44	P89～90 健全で持続可能な財政運営【5-6】	「ふるさと納税」の利用促進を図る。 ・大都市圏へ出向き、立科町のふるさと納税について積極的にPR実施。 ・立科町HPでのPR実施		参考	「ふるさと納税」にご協力いただけるよう制度の充実を図っていきます。

第5次立科町振興計画（素案）に対するご意見等（パブリックコメント）及び回答

No.	項目・頁等	意見の概要	関連項目	修正等の状況	意見に対する町の考え方
45	P89～90 健全で持続可能な財政運営【5-6】	中川村を参考とした家賃等を低価格による人口の流入促進を目指す。 ・町のアパート・空き家等を貸し、他市町村からの流入を促進する。	【4-3】	参考	いただきましたご意見を参考に、空き家バンクの充実など、定住・移住の促進事業の充実を図っていきます。
46	P89～90 健全で持続可能な財政運営【5-6】	◎企業（中小含む）を積極的に誘致を図る。 ・大都市圏の会社へ出向き、立科町のメリットを積極的にPRし、誘致を図り、人口増及び定着化を図る。	【3-3】	基本計画へ掲載済み	首都圏・近畿圏の企業へ訪問して誘致活動を展開していますが、なかなか難しい状況です。 基本計画「3-3 活力ある商工業の振興」の「4 企業誘致の促進」として引き続き誘致活動を行ってまいります。
47	その他	全戸配布事業 ・エコバック（仮称：〇〇ちゃん）。 ・雑紙専用袋（仮称：〇〇ちゃん）でゴミ減量化の推進。	【4-5】	参考	いただきましたご意見を参考に、町内の環境団体とも連携し、ごみの減量化に取り組んでまいります。
48	P16 表題・目次	施策の各項目末尾にページを表示してください。		修正	基本計画の体系図にページを追加しました。